

平成 27 年度 第 2 回千葉県ダブルダッチ協会 会議 議事録

開催日：平成 27 年 11 月 15 日
会場：翔洋学園高等学校千葉学習センター

参加者 16 名

C-----na (津田沼びよん)
いなば (津田沼びよん)
金子 (茨城県ダブルダッチ協会)
相沢 (茨城県ダブルダッチ協会)
TAKU (超三流)
及川 (ZERO-ONE)
西川 (関東第一高校)
佐野 (Steel)
みわ (Steel)
さなか (AX)
ましも (AX)
ましこ (ReiB)
あかね (おしやらぐ Vibes)
タカ (AT-OUT)
しょーいち (超三流)
としたか (おしやらぐ Vibes)

以上
※通称表記・敬称略

【議題】

- ・ 前回会議の振り返り
- ・ 第 5 回チャレンジダブルダッチ in ちばについて
 - － 運営委員会について
 - － 実施概要と計画の進捗状況について
- ・ CHIBADEMO の動画刷新について
- ・ CDDA としての D-LIVE 参戦について (提案)
- ・ その他

【議事録】

➤第5回チャレンジダブルダッチ in ちばについて

- ・運営委員会を組織（CDDA 理事に加え、関東第一高校より西川さん、柏なわとびクラブよりこーさん）
- ・2016年1/31(日) 長沼原勤労市民プラザ主催の「招福祭」と体験イベントを併催
- ・2/7(日)～3/6(日)にかけて体験教室を開催
- ・体験イベントは体験教室への誘導を目的とし、体験教室を通して地域への定着を目指す)
- ・昨年度の「あそぼうさい」ではチャレンジダブルダッチが独立した企画となっていた
→本年度はプラザと一体となり「地域の方に楽しんでいただく」ことを目的とする
- ・その他計画の進捗状況について説明

➤CHIBA DEMO 動画の刷新について

- ・音源がYouTubeの権利問題に抵触してしまう
→音源の変更、動画の刷新ではなくデモそのものを刷新することに決定
- ・デモの時間が長く、前半部分しか活用がされていない。技の難易度が目的の割に高い
対案1：3バージョン（初級、中級、上級）作ってみてはどうか
対案2：1分程度の長さにしてはどうか
対案3：基本に特化してはどうか
→デモの長さを1分程度にし、難易度としては初心者の目標となる程度のものとする

➤CDDAからのD-LIVE参戦について（提案）

- ・TAKAよりD-LIVEに挑戦したい内容を紹介
→その内容通り出場するかどうかについては保留

➤その他

野村さんから頂いた動画の管理について

- ・西川さんが千葉県ダブルダッチ協会として野村さんの動画管理の引継ぎを受けた
- ・野村さんの意向（YouTubeにはあげない、横のつながりの維持を目的とした利用、普及を目的とした利用）に基づいたルール作りをしたい
- ・バックアップをとる必要がある
- ・送料については課題となる
- ・貸出しをするためにまずは動画の内容を整理する必要がある
- ・貸し出しは個人に対してではなく団体に対して行う形式とする

以上